



学習指導要領

- ・3つの資質・能力の育成
- ・主体的・対話的で深い学び

第7次福島県総合教育計画

- ・個別最適な学び
- ・協働的な学び
- ・探究的な学び

児童の強み・地域の強み

- ・素直に、真面目に努力ができる
- ・温かい地域・家庭に支えられている
- ・地域には豊かな自然、人材、伝統文化がある

学校に対する想い

- ・友達と一緒に自分の力を発揮したい
- ・安全・安心な環境で学ばせたい
- ・地域のよさを生かした開かれた学校にしてほしい

田村市教育委員会

「未来を担う ひとづくり」

- 自主性、チャレンジ精神
- 粘り強さ、寛容さ
- 子どもの夢を叶える支援
- 子どもの夢を膨らませる支援

子どもの思いを大切にする教職員

- 子ども・保護者の思いを受け止め、ともに考える。
- 目指す児童像に向けて協働する。
- 子どもの努力と成長を認め支援する。



子どもをよりよく育む家庭・地域

- 生活のリズムを整える。(早寝・早起き・朝ご飯)
- 学校とともに子どもの自立を促す。
- 子どもの努力と成長を認め励ます。



教育目標  
ともにたくましく学び続ける子どもの育成



自ら学び表現する子ども

- 「問い」と「見通し」をもち、探究的に学び続けることができる。
- 「根拠」を大切に表現するとともに、友達の考えと比べて考えることができる。
- 学ぶ過程や結果のよさを振り返り、よさを認め合うことができる。

しなやかで思いやりのある子ども

- 困難にぶつかっても途中であきらめずに、粘り強くやり抜くことができる。
- 前向きに学校生活に取り組み、意見の違いを認め合意形成ができる。
- 地域の自然や文化、人と関わり、そのよさを感じ取るができる。

心身ともに健康な子ども

- 自分の生活習慣のよさや課題を理解し、よりよく改善することができる。
- 適切な目標を設定して努力を継続し、体力を高めることができる。
- 身の回りの危険や安全行動の大切さを知り、安全・安心な学校生活を送ることができる。

重点実践事項

共通実践 「聴く力・伝える力・意見をまとめる力(コミュニケーション能力)」の育成

1 「問い」と「見通し」のもてる授業

- ・必要感のある「問い」を引き出す課題提示や体験
  - ・見方・考え方、資質・能力の明確化
  - ・具体的な解決の「見通し」
- 2 「根拠」をもとに「比較」しながら自分の考えを深める授業
- ・「なぜそう考えたのか」を大切に書いた書く・話す活動
  - ・新たな気づきや考えの深まりにつながる比べて聞く活動
  - ・言葉の力を高める音読と読書活動
- 3 学ぶ過程や学んだことのよさを認め合う授業
- ・振り返りの共有と自己の学びの改善
  - ・互いの学びのよさを認め、自分の学びを深める

主な評価

- 児童・保護者アンケート
- 「問いをもって学習」90%以上
- 「見通しをもって学習」85%以上
- 「考えをノートに書く」80%以上
- 「わかる・できる実感」90%以上
- 市学力調査市平均 +1ポイント
- 毎日の音読 95%以上
- 毎日読書 低学年15分
- 中・高学年20分 90%以上

1 道徳教育と授業の充実

- ・多様な考えから自己を見つめる学習活動
  - ・目標に向かって粘り強くやり抜く姿の賞賛
  - ・多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める授業
- 2 主体的に学校生活を創造する集団活動
- ・一人一人の思いを大切に学級活動
  - ・創造的な児童会活動・係活動
  - ・達成感・自己有用感を感じさせる評価
- 3 地域の自然、文化、人と接する豊かな体験活動の充実
- ・地域のよさを知り、地域に働きかける活動
  - ・地域人材を積極的に活用したキャリア教育

主な評価

- 児童・保護者アンケート
- 「粘り強くやり抜こうとする」80%
- 「進んで係・児童会活動」85%以上
- 「違いやよさを認める」80%以上
- 「自分のよさがわかる」75%以上
- 自己を見つめる道徳ノートの活用
- 地域のよさを知る活動(各学年)
- 学校支援ボランティアの活用

1 自己マネジメント力の育成

- ・自らの生活・健康課題の理解と改善
  - ・発達段階に応じた情報モラルの育成
  - ・家庭・地域と連携した実践
- 2 体育科授業の充実と運動の日常化
- ・「めあて・工夫・振り返り」のある学習カードの活用
  - ・朝マラソン・朝なわとびによる運動習慣の形成
  - ・柔軟性と全身持久力向上に重点化した運動身体づくりプログラム
- 3 安全・安心な学校環境の充実
- ・授業規律「聴く」「聴いてもらえる」
  - ・身のまわりの危険と安全な行動への理解
  - ・不安や悩みを相談できる体制

主な評価

- 児童・保護者アンケート
- 「マナーを守る」90%以上
- 「危険の理解、回避行動」100%
- 「悩みを相談できる」90%以上
- 「みやまっ子ノート」「自分手帳」の活用
- 朝マラソン・なわとび実施100%
- 体力テスト 柔軟性、持久力で全国平均値まで向上
- う歯治療完了者率 95%

みやまっ子 資質・能力育成プランにおける 短期重点目標

4・5月	6・7月	8・9月	10・11月	12・1月	2・3月
出会いとやさしさ	学びと向上	深め合い高め合う	まとめる 伝える 表現する	資質・能力の向上	ありがとうとゆめづくり
互いを知る・思いやる	規則を守る・健康に生活する・よさを発揮する	めあてをもって学ぶ・運動する	互いのよさを認め合い、高め合う	めあてをもって学ぶ・運動する(粘り強く高める)	ふりがえり見通しをもつ感謝の気持ちをもつ